

平成27年度 りんご技術情報（第6号）

大崎農業改良普及センター
TEL：0229-91-0727
平成27年10月

< 生育状況 >

りんごの肥大状況は下記の通りとなっています。

表1 平成27年度りんごの肥大状況(10月9日) (調査地点：色麻町)

品種		タテ径	ヨコ径
ふじ	本年(mm)	81.1	89.6
	<u>平年比</u>	<u>105%</u>	<u>106%</u>
	平年(mm)	77.2	84.6

< 今後の管理 >

(1) 葉摘み

- ・葉摘みを行う場合には、下記に留意して作業を行いましょう。

開始時期：中生種，晩生種ともに適期です。

実施手順：収穫までに2回に分けて実施し，1回目は果実に直接ついた果そう葉を除去し，約1週間後に果実周囲の葉を除去します。

(2) 玉回し

- ・玉回しを行う場合は，下記に留意して作業を行いましょう。

開始時期：果実の30%程度着色したら1回目を実施し，陽光面が着色したら葉摘みと併せて2回目を実施しまししょう。

(3) 台風対策

- ・発生角度のせまい枝は被害を受けやすいので，主枝亜主枝を針金等を利用し結束しておきましょう。高接ぎした枝は，接ぎ木した部分から欠損しやすいので，特に注意が必要です。
 - ・わい台では根が浅く倒伏しやすいので，支柱への結束の確認をしておきましょう。
 - ・多雨により園内が滞水すると，根の呼吸が阻害され，地上部の生理的活動が低下するので，事前の排水対策を徹底しておきましょう。
 - ・落果が予想される場合は，使用した農薬の登録内容（収穫前日数）に留意し，収穫可能な果実はできるだけ収穫しておきましょう。
- ※荒天時の見回り等は大変危険ですので控えましょう。